

[wakahara_06]

活動タイトル	地球温暖化問題と 3R について
実施日	2016 年 3 月 29 日
場所	小樽市民会館（小樽市）
対象数	78 人
内容	<p>受講の対象者は資源物を自主的に回収する集団資源回収活動をしている団体の方たちでした。実際に活動されている方に、待ったなしの地球温暖化問題を広く紹介しその仕事の重要性を認識していただきました。</p> <p><実施概要></p> <p>多くの環境問題でこの地球が危機に晒されているが、その中でも地球規模で多くの影響を与えている地球温暖化問題は最重要課題である。</p> <p>話の流れは、</p> <ol style="list-style-type: none">① 地球温暖化の実態と影響 小樽、札幌、日本、世界の気温の長期傾向 影響では、異常気象の多発、海面上昇、北極海の氷や氷河の減少、オホーツク海流氷の減少、生態系の異変、病気、食糧難などの事例を紹介② 地球温暖化の原因 温室効果ガスのこと、特に炭酸ガスの特性③ 温暖化の今世紀までの予測④ 地球温暖化の対策 緩和策と適応策 異常気象の増加に備え、特別警報のことも説明。⑤ 国際的な取り組み IPPC、COP 21 の内容⑥ 地球温暖化防止のための基本的な考え方⑦ 私たちの取り組み 3R 活動で循環型社会を目指すことの大切さ。資源の枯渇を防ぐことと低炭素社会、自然と共生できる社会の構築の重要性など。 <p><配布資料></p> <p>自作の講演概要 A4 2p 講演はパワーポイントを使用</p>

実施写真等